

入札公告

沖縄県平和祈念資料館ブラインチラー等更新工事に係る一般競争入札について

沖縄県平和祈念資料館が発注するブラインチラー等更新工事について一般競争入札に付するので、次のとおり公告する。

平成26年8月18日

沖縄県平和祈念資料館長 國仲 功

1 競争入札に付する事項

- (1) 工事名 ブラインチラー等更新工事
- (2) 工事内容 氷蓄熱空調機器として設置しているブラインチラー3台、ブライン循環ポンプ3台、膨張タンク1台の更新工事である。詳細は「仕様書」等の別添資料を参照
- (3) 工事実施場所 糸満市字摩文仁614番地の1 沖縄県平和祈念資料館
- (4) 工期 契約締結の日から原則、平成27年3月17日まで
- (5) 入札日時・場所 平成26年9月5日(金) 14時00分
沖縄県糸満市字摩文仁614番地の1
沖縄県平和祈念資料館 1階会議室
- (6) 入札方法
 - ア 入札金額
業務に要する一切の費用を含めた額とする。ただし、消費税に係る課税事業者であるか免税事業者であるかを問わず、消費税を加算する前の金額を別添の入札書に記載する。
 - イ 落札金額
入札書に記載された金額に消費税8%の金額を加算した金額(当該金額に1円未満の端数があるときは、その端数金額を切り捨てるものとする。)をもって落札金額とする。
 - ウ 入札保証金
沖縄県財務規則第100条第2項第4号の規定により免除

2 競争入札参加資格

- (1) 平成25・26年度沖縄県建設業者工事入札参加登録者名簿の県内格付5業種の中の「管工事業A等級」に登録されている者
- (2) 過去2年以内に沖縄県内で行った国(独立行政法人、公社及び公団を含む)又は地方公共団体の1件の契約金額が100万円以上の管工事の請負実績がある者

- (3) 地方自治法施行令第167条の4の規定に該当しない者
- (4) 別添「競争入札参加資格登録申請書」の提出期限日から落札決定日までの期間に、本県の指名停止措置を受けていないこと。
- (5) 警察当局から、暴力団員が実質的に経営を支配する建設業者又はこれに準ずるものとして、沖縄県土木建築部発注工事等からの排除要請があり、当該状況が継続している者でないこと。

3 申請の方法等

- (1) 申請の方法 当該業務の入札参加希望者は、次に掲げる書類を直接又は書留郵便にて(2)に掲げる提出場所に提出するものとする。
 - ア 競争入札参加資格登録申請書(別添)
 - イ 法人の印鑑証明書
 - ウ 全部事項証明書
 - エ 過去2年以内に沖縄県内で行った国(独立行政法人、公社及び公団を含む)又は地方公共団体の1件の契約金額が100万円以上の管工事の請負実績(契約書の写し等)
- (2) 申請書等の提出場所並びに入札及び申請に関する問い合わせ先
〒901-0333 沖縄県糸満市字摩文仁614番地の1
沖縄県平和祈念資料館 担当:真志喜、棚原
TEL:098-997-3844 FAX:098-997-3947
- (3) 申請書等の受付期間 平成26年8月18日(月)から平成26年8月29日(金)までとし、受付時間はそれぞれの日の午前9時から午後5時までとする。

4 入札参加資格の確認

申請書等の提出後、入札参加資格の有無について当館の担当者が速やかに確認を行い、その結果をメール等で通知する。

5 質疑事項

- ・別添の「質疑書」に記入の上、8月27日(水)午後5時までにFAXで提出するとともに、必ず電話により到達確認を行うものとする。
- ・質疑事項への回答は、質疑を受けた日から9月1日(月)午後5時までの間に回答する。
- ・なお、簡易な質疑については、電話で受け付けて回答する。

6 現場確認

- ・入札説明会、現場説明会は行なわない。
- ・現場を確認したい者は、別添の「現場確認申請書」を8月27日(水)午後5時までにFAXで提出し、必ず電話により到達確認を行うとともに、当館の担当者と日程調整を行うこと。
- ・現場確認の実施は原則、8月29日(金)までとする。

7 落札者の決定方法

- (1) 有効な入札書を提出した者で、予定価格の制限の範囲内で最低の価格をもって申込みをしたものを落札者とする。
- (2) 落札となるべき同価格の入札をした者が二人以上あるときは、直ちに当該入札者にくじを引かせ、落札者を決定する。
- (3) 落札者がいない場合は直ちに再入札を行う。なお、入札回数は3回（1回目の入札を含む）までとする。
- (4) 再度入札を行っても落札者がいない場合は、地方自治法施行令第167条の2第1項第8号に規定に基づき、随意契約ができるものとする。
- (5) 最低制限価格は設定しない。

8 入札の無効

次の入札は、無効とする。なお、不正の行為があった者は、再度の入札に加わることはできない。

- (1) 入札参加資格のない者のした入札
- (2) 申請書等に虚偽の記載をした者のした入札
- (3) 二人以上の者から委任を受けた者がした入札
- (4) 委任状を持参しない代理人のした入札
- (5) 入札書の表記金額を訂正した入札
- (6) 入札書の表記金額、氏名、印章又は重要な文字が誤脱し、又は不明な入札
- (7) 入札条件に違反した入札
- (8) 談合その他不正の行為があった入札

9 契約

(1) 契約書

別添の「工事請負契約書案」をかがみとして、契約内容は別添の「建設工事請負契約約款」に準拠する。

(2) 契約保証金

契約金額の100分の10以上の金額を納付する。ただし、次のア又はイのいずれかに該当する場合は、契約保証金の納付を免除する。

ア 県を被保険者とする契約保証保険契約（契約額の100分の10以上）を締結し、その証書を提出したとき。

イ 過去2箇年の間に国（独立行政法人、公社及び公団を含む。）又は地方公共団体とこの入札に付する事項と種類及び規模をおおむね同じくする工事に係る契約を2回以上にわたって締結し、かつ、これらをすべて誠実に履行したことを証することを国（独立行政法人、公社及び公団を含む。）又は地方公共団体が証した書面を提出したとき（その者が落札した場合において、契約を締結しないこととなるおそれがないと認められるときに限る。）。

1 0 留意事項

(1) 入札書

1 回の入札で落札しない場合、3 回（1 回目の入札を含む）まで入札を行うので、入札書は3 部準備しておく必要がある。

(2) 委任状

代表者以外の者が入札する場合、代理人は委任状を必ず提出すること。

1 1 別添資料

(1) 仕様書

(2) 入替機器等一覧

(3) 現行機器の仕様、設置場所等

(4) 現行機種 of 仕様書(空冷スクリーチラー)

(5) 更新機種案 of 仕様書(空冷式ブラインクーラ)

(6) 同等品規格確認票

(7) 質疑書

(8) 現場確認申請書

(9) 競争入札参加資格登録申請書

(1 0) 入札書、委任状、入札辞退届

(1 1) 工事請負契約書案 (かがみ)

(1 2) 建築工事請負契約約款

(1 3) 数量等内訳書

【 参 考 】 スケジュール表

(1) 入札公告日	8 月 1 8 日(月)
(2) 質疑書の提出期限	8 月 2 7 日(水)
質疑への最終回答日は9 月 1 日 (月)	
(3) 現場確認申請書の提出期限	8 月 2 7 日(水)
現場確認の実施は8 月 2 9 日(金)まで	
(4) 入札参加資格登録申請書の提出期限	8 月 2 9 日(金)
(5) 同等品規格確認票の提出期限	8 月 2 9 日(金)
(6) 入札日	9 月 5 日(金)
(7) 契約締結日	落札日から 1 週間以内
(8) 工期	契約締結日から平成 27 年 3 月 17 日(月)まで